

## 2020年度 測技協の測量継続教育【測量 CPD】プログラム

## 1. 学習プログラムとポイントについて

測技協は測量系 CPD 協議会の提唱する学習プログラムに沿い、下表のような学習プログラムと学習ポイント基準を設け、積極的に測量 CPD 制度への認定申請を行っています。令和 2 年度より、測技協における委員会・部会活動への出席等をはじめとした学協会活動等による社会・業界への貢献等についても認定の対象となりました。

## 2. 証明書の発行について

測技協は認定を受けたプログラムの学習コード番号を記載した各証明書を受講者、参加者、該当者等に無料で発行しています。この証明書は各 CPD ポイントの取得申請に使用できます。

## 3. CPD ポイントの取得方法について

測技協では測量 CPD 制度に加え、研修会等の内容に応じ、設計 CPD 制度(一般社団法人全国測量設計業協会連合会(以下、全測連))もあわせて活用しています。

測技協が発行した証明書を用いてポイントの取得が可能です。具体的な取得方法については、下記にお問い合わせください。

測量 CPD ……測量系 CPD 協議会 <https://www.jsurvey-cpd.jp/>

設計 CPD※ ……全測連 <https://www.zensokuren.or.jp/cpd/>

※設計 CPD 認定プログラムのポイントは、全測連を含んだ 17 団体で構成されている建設系 CPD 協議会の CPD 制度との連携が行われていますのでご活用下さい。  
詳細は全測連または建設系 CPD 協議会の各団体にお問い合わせください。

取得ポイント例	対象者	ポイント数	証明書
<b>1 機関誌『先端測量技術』への執筆</b>			
1-1 原著論文	筆頭著者	5/件	執筆
	共著者	2/件	執筆
1-2 技術報告・その他	筆頭著者	3/件	執筆
	共著者	1/件	執筆
<b>2 技術図書の執筆</b>	単著者	10/件	執筆
	共著者*共著者は明記されていること	5/件	執筆
	分担執筆者	2/件	執筆
<b>3 測量調査技術発表会での発表</b>	口頭発表者	2/件	発表
<b>4 研修会・セミナー等での受講</b>	受講者/参加者 *e ラーニングを含む	1/時間	参加/受講
<b>5 研修会・セミナー等での講演</b>	講師	3/時間	講師
<b>6 受賞</b>			
1-1 会長賞	筆頭著者	4/件	受賞
	共著者	2/件	受賞
1-2 奨励賞	筆頭著者	2/件	受賞
	共著者	1/件	受賞
1-3 優秀発表賞	発表者	2/件	受賞
<b>7 資格の取得</b>			
地理情報標準認定資格	上級技術者	6/件	取得
	中級技術者	4/件	取得
	初級技術者	2/件	取得
<b>8 学協会活動等による社会・業界への貢献等(令和 2 年度から)</b>		別表	活動実施

(別表)公益財団法人日本測量調査技術協会 測量継続教育 学習プログラム

学協会活動等による社会・業界への貢献等

※活動実施証明書の発行を以て証明します

大項目	中項目	活動の内容	委員等	ポイント数	
委員会活動	技術に関する委員会活動等	技術委員会、技術研究部会及びWGの活動 (詳細項目:別紙2)  【備考】 ・原則として会議1回は30分以上のものとする ・WEBによる参加は事前登録及び当日の点呼確認を行う ・メールによる持ち回り開催への参加は所定の証明を添付することにより参加とみなす ・活動実施証明書の発行については 1.各人毎に、開催年月と大項目が同じものは、証明日を月末日として、複数日分を記載する 2.認定単位は回となるため、開催日のみの記載(時間は記載しない)となる 3.同日開催(例)13時~WG、15時~部会)はそれぞれを1回とする	委員長(部会(WG)長)	3P/回	
			委員(メンバー)1	2P/回	
			委員(メンバー)2	1P/回	
	運営に関する委員会活動	測量調査技術発表会/社会・技術動向講演会/地域セミナー等の企画・運営に関する活動 【備考】同上	委員長(部会(WG)長)	3P/回	
			委員(メンバー)1	2P/回	
			委員(メンバー)2	1P/回	
	研究会等の活動	GISセンターにおける活動 (詳細項目:別紙2) 【備考】同上	委員長(幹事長)	3P/回	
			委員(メンバー)1	2P/回	
			委員(メンバー)2	1P/回	
	業界・資格者等のための会務	地理情報標準認定資格:資格認定委員会/講習試験委員会の活動 【備考】同上	委員長	3P/回	
			委員	1P/回	
			地理情報標準認定資格:(試験時間) 試験問題作成 上級/中級/初級	(試験問題作成) 委員	2P/試験時間
	編集委員会 (通常の編集活動)	地理情報標準認定資格:(試験時間) 試験の採点 上級/中級/初級	(試験の採点) 委員	2P/試験時間	
			機関誌「先端測量技術」編集委員会の活動	委員長	3P/回
			委員1*	2P/回	
編集委員会(論文等の査読)	機関誌「先端測量技術」 当協会が発行する技術書籍等への執筆文の査読活動	委員2*	1P/回		
		技術/編集委員会	3P/回		
		技術/編集委員会	2P/回		
文獻抄録委員会	機関誌「先端測量技術」掲載の書評記事の執筆	技術/編集委員会	2P/件		
		書評の執筆	1P/件		
		表彰委員会	・優秀技術論文の審査 ・測量成果品質管理優良表彰の審査	技術/編集委員会 検定優良表彰委員会	2P/件
その他上記項目と同等と認められる委員会活動 【備考】技術に関する委員会活動等と同様	委員長			3P/回	
	委員(分掌)			2P/回	
講師・技術指導	大学・公的機関の教育施設、専門学校等における講義・指導	国土交通大学校研修会の講師	講師	3P/時間	
		同上助手	助手	1P/時間	
学術講演会及び技術発表会	学術講演会及び技術発表会	測量調査技術発表会/社会技術動向講演会/その他セミナーの司会	司会者	3P/時間	
		測量調査技術発表会/社会技術動向講演会/その他セミナーでのパネルディスカッション議事進行	座長等	3P/時間	
		技術発表会場での発表と内容の審査	技術委員会副部長まで	1P/時間	
報告文執筆活動	報告文執筆活動 (査読付きでない報告文)	(開催規模に応じて付与) 委員会等活動と重複しないもの	(開催規模に応じて付与)	1~5P/開催	
		(査読なし)機関誌「先端測量技術」へのレポート及び報告文、測量調査技術発表会及び講習会、講演会のテキスト類原稿の執筆と発表資料PPTの作成	単著者、筆頭著者	2P/件	
書籍執筆活動	書籍執筆活動 (査読付きでない執筆)	(査読なし)冊子またはpdfデータにより一般への公開と頒布を目的とする技術報告集への執筆	共著者	1P/件	
			単著者、筆頭著者	3P/件	
			共著者	2P/件	
技術ボランティア(普及・啓発)活動	技術ボランティア(普及・啓発)活動	出前講座等講師	分担著者	1P/件	
			講師等	3P/時間	